

2016▶2017 第42回例会 5月13日 No.1277

2016-2017年度
大分城西RC
スローガン

ロータリーの基本を第一に 学び直し成長しよう

ロータリーの輝く未来のために

- 2016-2017年度 -
国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム
RI第2720地区ガバナー
前田 眞実
大分第四グループガバナー補佐
工藤 隆

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム

青少年奉仕月間

◆ 合同例会の部 18:30~

開会の言葉 湯布院RC 吉村 幸治 運営委員長
点 鐘 湯布院RC 会長 田内 康男
ロータリーソング 「国歌・奉仕の理想」
ゲスト・ビジターの紹介 湯布院RC 会長 田内 康男
会長の時間 湯布院RC 会長 田内 康男
城西RC 会長 芳崎 一郎
幹事報告 湯布院RC 幹事 江藤 幸雄
城西RC 幹事 寺崎 直史
新入会員紹介 湯布院RC 会長 田内 康男
城西RC 会長 芳崎 一郎
委員会報告 各委員会
スマイルボックス 親睦担当
出席報告 湯布院RC 幹事 江藤 幸雄
城西RC 幹事 寺崎 直史
閉会の言葉 湯布院RC 吉村 幸治 運営委員長

◆ 祝賀会の部 19:00~

開宴の言葉 湯布院RC 吉村 幸治 運営委員長
歓迎の言葉 湯布院RC 会長 田内 康男
奏者紹介 湯布院RC 松尾 巧
オープニングセレモニー
「サクステデュオ」
奏者 ヤマハ音楽教室
講師：川邊 智子 様・神田 安弥 様
挨拶 城西RC 会長 芳崎 一郎
乾杯 大分第4グループガバナー補佐 工藤 隆

< 歓 談 >

全 員

ロータリーソング 「手に手つないで」
「いやさか」 大分城西RC 次期会長 佐藤 俊治
閉宴の言葉 湯布院RC 次期会長 松尾 巧

◆ 今週のお祝い

- 出席100% 佐藤 俊治 会員 4月22日 (27年)
- 岩尾 隆志 会員 4月22日 (26年)
- 仲道 俊寿 会員 4月18日 (14年)
- 佐藤 栄昭 会員 4月 6日 (12年)
- 是永 叔宏 会員 4月10日 (8年)
- 在籍記念 廣瀬 舜一 会員 4月22日 (27年)
- 結婚記念日 中山 省悟 会員 5月14日 (12年)
- 会員誕生日 中山 省悟 会員 5月15日

◆ 幹事報告

- 配布の手続き要覧の誤表記について
- 5月の例会予定回覧
- 本日配布の「ひろくを救う会」について
- 「外国人留学生友の会」会報の回覧

◆ 今後の例会予定

- 5月17日(水) 定款・細則についての全員協議会
- 5月24日(水) ゲスト卓話 河野 昭三 様
＜社会奉仕表彰＞
- 5月31日(水) 「今年度を振り返って」のクラブ協議会

◆ ゲスト・ビジターの紹介

- ゲスト
衛藤 久澄 様 (大分市立王子中学校 校長)
- ビジター
関 信介 様 (大分RC)

◆ スマイルボックス

☺ 廣瀬 舜一 会員 (2口)

去る4月25日、ホルトホールで校長教頭のリーダシップ研修(430名参加)で実業会を代表して「生徒に教えて欲しいコト」のタイトルで、60分講師を務めました。
生徒にとって当たり前の学ぶ、寝、あいさつ、本を読む意味をしっかりと教え、魂に火をつける教育の必要性和自虐史観にも基づく教育は子供にエイズ菌を植え付けるようなものだ、すぐ中止すべしと訴えました。

家庭ではテレビ映像の見過ぎ(1日1時間以上)は人間の判断力、集中力、考える力、コミュニケーション力をつかさどる前頭葉の発達を阻害し、大人になれない子供を生産していると訴え共感を頂きました。

会 長 芳崎 一郎
幹 事 寺崎 直史
クラブ委員長 伊東 眞知子

出席
報告

4月
26日
(先週)

会員総数 24名
出席者数 13名
出席率 61.90%

ゲスト 1名
ビジター 1名

4月
12日

会員総数 24名
出席率 71.43%
補填数 6名
修正出席率 100%

◆ 週報編集担当者 ◆

5月 吉田 明弘
6月 仲道 俊寿
7月 眞上 晋

会長の時間

会長 芳 崎 一 郎

皆さん、こんにちは。先週の27周年記念例会へのご出席は大変有難うございました。いろいろなお話ができました事に感謝申し上げます。

さて、4月も後半になりゴールデンウィーク目前となりました。今年は9連休のところが多いようで羨ましい限りです。我々の業界では常にこういった連休を前に工事の調整をするのですが、今年は9連休は無理だとしても暦通りの休みを取りましようと言う声が出て来ました。今までからすると考えられなかったのですが、働き方改革の流れなのでしょうか？この建設業界にも影響が出てき始めたという感じですね。ただ、労働力不足が加速する中で今後の進め方が重要になってくると思います。

さて、今年入社した新入社員がこの一か月仕事に出て少し慣れてきたこの時期に、今一度フォローしてやらなければすぐに辞めてしまいます。最近の日本の社会は「働きすぎはダメ」「休日はしっかりと確保して残業もほどほどに」の流れが急速にささやかれるようになってきました。人を育てる環境がなくなっているように思います。私が大学を卒業して就職したのは、1988～1989年でしたがテレビのCMでは“24時間働けますか”が流れる時代でした、本当に働いてました。仕事が楽しかったし、頑張って働くことでまわりから認められ、自分への挑戦、仕事へのやりがい、達成感がありました。でも今は時代が変わりました。そんなことは流行らなくなり、プレミアムフライデーや、ノー残業デーといわれるのが当たり前になろうとしております。逆に世界は必死に働いています。ただでさえ、日本は少子高齢化が進み、経済力が低下することは避けられない状況で一人一人が働かなければ、更に悪化するばかりです。技術を磨き続けなければいけない時なのです。今のよういったん楽を覚えてしまった人間は、頑張りたいくてもいざという時に体力も気力もなくなってしまっている。そうになったら手遅れです。かつての日本人の「勤勉さ」は世界に誇るべきもので、それこそが戦後の奇跡的な経済的復興を支えてきた。しかし、今は仕事をしなくなってしまった。新入社員に教えたいのは良い仕事をしてお客様に喜んでいただくこと、自分なりに努力して頑張る喜びを得ること、汗をかき、知恵を出し、仕事に前向きに取り組む姿勢を覚え、「お金を追うな、仕事を追え」ということです。厳しさを言いながら5月2日は新入社員の歓迎会を皆でしようと考えております。コミュニケーションも大切です。東京の方ですが生活が大変な家庭環境の子供の支援で夕食を食べさせる事をしているボランティア団体がありますが今はその中に裕福な家庭の子供も参加しているとの事です。家に帰っても一人なので寂しいのでしょうか？皆で会話して食事することがなくなってしまっている事が原因です。やはり昔のように家に帰ったらじいちゃん、ばあちゃん、誰かがいてそして隣近所の付き合いも家族のような温かさがありましたが、そういった環境の中から人として学ぶことが多かったように思います。まずは皆さんの意見、考えを聞きながら何を伝えられるかを日々考えながらこれからの会社作りに努力していきたいと考えます。

来週はゴールデンウィークでお休みですし、次回は5月13日の湯布院ロータリークラブとの合同例会になりますので、2週間以上空きますが例会がある事を忘れないようお願い申し上げます、本日の会長の時間とさせていただきます。

第11回理事会(2017年4月26日)

出席者：芳崎・佐藤(俊)・寺崎・宮本・佐藤(憲)・伊東・眞上・松田・村上

1. 6月のプログラム(承認)

- 6/ 7 新年度委員会毎の協議会
- 6/14 新年度クラブ協議会
- 6/21 感謝のつどい ～豊の国健康ランド
- 6/28 木下光一会員の卓話

2. 2720 Japan O.K. ロータリーEクラブへのお祝い金について

- 一人 2,000円をお願いしたい(会長・幹事会にて)
- *スマイルよりクラブ負担で対応

3. 「ひろく人を救う会」への寄附について

- *各自で行う

4. その他 6月7日 新旧合同の理事会を行う(承認)

ロータリー情報 R情報担当 岩 尾 隆 志

『家庭集会開催のご案内』

家庭集会を下記の要領で開催してください。

6月3日までの実施をお願いします。

幹事の方は報告書を提出して下さい。

テーマ「例会プログラムについて」

(例会運営への希望・意見など)

◎Aグループ (リーダー) 廣瀬／(幹事) 眞上

山内・木下・佐藤(憲)・寺崎・村上・伊藤

◎Bグループ (リーダー) 佐藤(俊)／(幹事) 松田

堀永・宮本・佐藤(栄)・是永・衛藤・中山

◎Cグループ (リーダー) 工藤／(幹事) 伊東

吉田・岩尾・仲道・芳崎・山本・武居

社会奉仕賞表彰

『学校経営方針』

大分市立王子中学校 校長 衛 藤 久 澄



■学校教育目標

「協力する心」と「活用力」を身につけた実践力のある生徒の育成

○協力する心…学習・特別活動などで、課題を解決する際に、協力して解決する心

○活用力…自ら学び、考えをまとめ、適切に表現する力

○実践力…自ら判断し、責任をもって行動する力

■校是「時を守り 場を整え 礼を正す」

○めざす学校像

できた喜びに満ち溢れ、生徒が安全で生き生きと活動する楽しい学校

○めざす生徒像

お互いを尊重し、進んで学習に取り組むとともに、常に責任ある言動をとることができる生徒

○めざす教師像

つねに学びの姿勢を持ち、生徒とともに成長する教職員